

日本学術会議 健康・生活科学委員会

健康・スポーツ科学分科会（第24期第2回）議事録

日時：2018年8月20日（月）13：00～15：00

場所：日本学術会議 5階 5-C会議室

出席者：宮地、荻田、小熊、川上、神崎、佐々木、寒川、田畑、田原、永富、

三輪、來田（名簿順、敬称略）

## 議題

### 1) 前回議事録の確認

⇒配布資料P3にもとづき、前回分科会会議議事録が確認された。

### 2) インパクト・レポートについて

⇒配布資料P5-6にもとづき、「(提言)子どもの動きの健全な育成をめざして～基本的動作が危ない～」のインパクト・レポートが確認された。

### 3) 平成29年10月～平成30年9月年次報告について

⇒田原委員長より提出された報告書が提示され、確認された。

4) 日本スポーツ体育健康科学学術連合に関する報告

⇒別紙資料にもとづき、上記学術連合がスポーツ庁長官および（独）日本スポーツ振興センターに要望書を提出したことが報告された。

5) 上記学術連合および（一社）日本体育学会との共催シンポジウムの開催について

⇒来田委員から配布資料 P7～9 にもとづき「わが国におけるスポーツの文化的アイデンティティ再考（仮題）」の企画概要が説明され、本分科会の共催が承認された。

6) 2020 年国際会議の開催について

⇒田原委員長および来田委員より配布資料 P11 に基づき、準備状況の説明がなされた。委員から、①第 24 期の提言に関連する報告の場の設置、②日本学術会議の後援を得る、等の意見が出された。

7) 今期の活動内容とワーキンググループの設置について

⇒前回の議論および自由討議を踏まえ、以下の 3 つのワーキンググループ（WG）を設置し、それぞれの課題について議論に向けての準備に取り組むことが確認された。（★=WG長、（後日決定））

①スポーツに関わる史料・文化財・多様な情報の保護・管理に関する検討

担当：★永富、小熊、寒川、田原、三輪、來田

②健康寿命の延伸・パラアスリートの環境整備に関する検討

担当：★川上、荻田、田畑、佐々木、小熊、神崎、三輪、宮地、越智、

定本、福林

③体育・身体活動・スポーツの内在的価値およびターミノロジー・オント

ロジーに関する検討

担当：★宮地、川上、佐々木、寒川、田畑、田原、永富、來田、井谷、

定本

各委員は 2 つ程度のWGで活動することとし、括弧内の欠席委員には、希望するWGを確認することとした。

8) 健康・生活委員会関連活動報告

⇒宮地委員より配布資料 P13 にもとづき、①協力学術団体の審査について、②スポーツに関する課題別委員会について、の 2 点の報告があった。

9) その他

次回は共催シンポジウムと同日となる以下の日時に開催予定とする。

2019年1月12日（土）10時30分～ （日本学会議会議室）

以上